

人気のオリジナル商品はコレ!

4 お楽しみ 買う

Jヴィレッジ限定品など おみやげをゲット♪

勝たなきゃ生きねえ!! 1個754円
国産ショウガを特製しょう油に漬け込んだ万能調味料「うまくて生姜ねえ!!」に、川内村産の黒エゴマをたっぷり加えた1品

米粉サブレ 10枚入 990円
樽葉町の特産品、米粉を使ったサクッと香ばしいグルテンフリーのサブレ。ロゴ入りの缶は記念に◎

●センターハウス1階 8時～21時30分 無休(施設点検日を除く)

BLUE GARDEN ●ぶーー がーでん ☎0240-23-7390

双葉郡をはじめ、福島県の特産品やグルメを扱うショップ。Tシャツや文具などのオリジナルグッズ、福島県の銘菓や特産品にJヴィレッジのロゴをあしらったコラボ商品など、ここでしか買えないグッズやグルメも盛りだくさん。

6 お楽しみ 体験

6種類から選べる! 工芸品絵付け体験

ショップ「BLUE GARDEN」で販売する工芸品を購入すると、絵付けキットを無料で貸し出してくれる。エントランスの絵付けスペースで思い思いに絵付けを体験。完成したら絵付けキットを返却するだけ。手軽に体験できるので、ぜひトライしてみよう。

●センターハウス1階「BLUE GARDEN」8時30分～21時 無休(施設点検日を除く) ※未就学児は保護者同伴

◎家族や友人とワイワイ楽しめそう。絵付けスペースは譲り合って利用を

工芸品は双葉ダルマ1000円、あかべこ1500円、起き上がり小法師1000円など全6種類

3 お楽しみ 食べる

ピッチを一望する レストラン&カフェ

Café Amazon

●センターハウス1階 11～15時(土・日曜、祝日は10時～) 無休(施設点検日を除く)

ガバオライス 1200円
野菜もたっぷり食べ応えあり

●かふえ あめいぞん

レストラン アルパインローズ

●れすとらん あるぱいんろーず ☎0240-23-7311

●センターハウス1階 11時30分～13時30分LO(土・日曜、祝日は11～14時LO)、17時30分～21時30分LO 無休(施設点検日を除く)

J勝サンド 1970円
低温調理でしっとりやわらかな厚さ5cm超えのカツをサンド

蹴球神社

●しゅうきゅうじんじや

樽葉町にある木戸八幡神社から分祀されたご神体を祭る。サッカー上達や必勝祈願などに多くの人が訪れる。Jヴィレッジ再始動以降は、勝負事の逆転・勝利にもご利益があるのだとか。御朱印(500円)はフロントで授与している。

●センターハウス4階 展望ホール 9～21時 無休

5 お楽しみ チェック

Fitness Club ●ふいつとねすくらぶ

☎0240-23-7013

最新鋭のマシンを揃えるジム、全長25mのプール、フットサルなどが楽しめるアリーナといった充実の設備は、さすがナショナルトレーニングセンター。シューズやウェアのレンタル(有料)もある。

◎ピジター利用 2200円 13～21時(最終入場は～20時30分、ジム・プール利用は～20時45分)、土曜は～17時30分(最終入場は～17時、ジム・プール利用は～17時15分) ◎日・月曜、祝日

◎天窓から光が降り注ぐ開放感あふれるプール

J-VILLAGE History

〓 Jヴィレッジの歴史を知るなら、これまでの歩みを展示する「J-VILLAGE STREET」へ /

2024年、インターハイ男子サッカー

2024年よりJヴィレッジをはじめとした各会場でインターハイ男子サッカー(全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会男子)を開催。

平成30年(2018)

●平成30年(2018)7月28日に記念式典を開催

●新たに建設された8階建てのアネックス棟

平成30年(2018) 新生Jヴィレッジ再始動

サッカー・スポーツの振興のみならず、福島復興を国内外に発信するシンボルとして再始動。2019年のラグビーワールドカップでは、アルゼンチン代表チームのキャンプ地となり、2021年には聖火リレーのスタート地点となった。

平成23年(2011) 東日本大震災

震災発生後、東京電力福島第一原子力発電所の事故対応拠点となり、全面封鎖に。自衛隊、消防など関係者は、ここからバスで事故現場へと向かう日々が続いた。

敷地内には作業員の寮が建設された

平成9年(1997) オープン

日本初のサッカーのナショナルトレーニングセンターとして、樽葉町と広野町にまたがって誕生。以後、日本代表の合宿など幅広く利用されてきた。平成14年(2002)に日本と韓国で開催されたFIFAワールドカップでは、アルゼンチン代表チームのトレーニングキャンプ地となった。

●開館当時の様子

応援もプレーも 最高のピッチで!

1 お楽しみ 見る・遊ぶ

全天候型練習場

◎公式サイズの人工芝ピッチ、274席の見学スペースも完備。スポーツのほか、イベント利用もできる

東京ドーム約10個分もの敷地

には、5000人の観客を収容するスタジアムをはじめ、屋外には天然芝ピッチ、陸上競技用トラックを備えた人工芝ピッチ、雨や雪でも利用できる全天候型練習場も完備。サッカーに限らず多種多様な競技で、トップクラスの選手と同じ環境を利用できる。

Jヴィレッジスタジアム

◎夜間照明を備えているため1日を通して利用可能。自然豊かな環境で、プレーも応援も思いっきり楽しもう

屋外フィールド

◎手入れの行き届いたピッチは全部で9面。うち2面は夜間照明もあり、夜もトレーニングOK

◎人工芝平日1時間8250円～

2 お楽しみ 泊まる

観光でもビジネスでも! Jヴィレッジに宿泊

ビジネスにも最適なアネックス、リゾート感あふれるラグジュアリーなサウスウイング、合宿や研修におすすめのノースウイングと、さまざまな客室を用意。県産食材をふんだんに取り入れた食事も好評だ。

☎0240-23-7311

◎1泊2食付アネックス1万1820円～、サウスウイング1万3470円～、ノースウイングは要問合せ 11時～22時、OUT10時 客室数200室

◎アネックス宿泊者専用の展望風呂

サテライトハウス

コンサートも開催可能だよ

センターハウス

レストラン アルパインローズ
Café Amazon
BLUE GARDEN
蹴球神社

サウスウイング

ホテル

アネックス

ホテル

メディカルセンター

●落ち着いた雰囲気があるアネックスのシングルルーム

●日本代表も宿泊したことのあるサウスウイングのツインルーム

Fitness Club

●プールやジムはピジター利用もOK

雨天練習場

●屋根付き人工芝練習場。夜間照明あり

緑豊かな環境に広大な敷地を誇る

復興のシンボル! Jヴィレッジの楽しみ方

平成9年(1997)、日本初のサッカーのナショナルトレーニングセンターとしてオープン。東日本大震災後には原発事故の対応拠点となったが、平成30年(2018)に復興のシンボルとして再始動した。生まれ変わったJヴィレッジの魅力をトコトンお届け!

樽葉町 広野町

National Training Center J-VILLAGE

●なしよなる とれーにんぐ せんたー じえいづいれつじ

☎0240-26-0111 (総合窓口) MAP P35D5

◎樽葉町山田岡美森8 ☎JR Jヴィレッジ駅から徒歩5分 施設により異なる 755台

岩沢海水浴場

仙台 JR常磐線 ホテルフロントまで徒歩10分 Jヴィレッジ駅 いわき/東京

全天候型練習場

日本代表もここでトレーニングしたよ

国内最高レベルのピッチ

Jヴィレッジスタジアムまで徒歩15分

Jヴィレッジスタジアム

サウスウイング

センターハウス

アネックス

メディカルセンター

雨天練習場

プールやジムはピジター利用もOK

屋根付き人工芝練習場。夜間照明あり